

諸氏は一度、保守既成認識を棚上げし、至急に現実と基礎原点を再点検した方が良い。事の結果の是非真相はどうあれ、本当の事を掘り下げ、至急に皆で話合うべきだ。日本も世界も皆が目先事態対応で多忙を装う、だが現状延長は更なる苦境拡大に作用のみ、**発想を大転換すれば、それなりの救済法は原理上存在、実施には世界共通認識が必須、**
*リンク非動作では提示 URL をコピ貼り付けで試して下さい(9/26).

人は過去 100 年の技術資本主義文明の世界的大成功の既成観念にがんじがらめ、既成見解を一度棚上げ、{現状経済の世界的落ち込み+世界的気候異常}の現実、現実!!.

[0部] : 集団心理のやばいメカニズム

真実真相と多数決は本来、無関係。だが前者はいずれ現実になれば誰もが目撃する。またある程度世間人個々が承知でも誰もが厳しい緘口令下にあると堂々、真実がねじ曲る。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%9B%86%E5%9B%A3%E5%BF%83%E7%90%86>

集団心理(しゅうだんしんり)とは、社会心理学の用語で、その社会の構成員である集団が、合理的に是非を判断しないまま、特定の時流に流される事を指す。時流に乗るよう働きかけても抗う者は排除される(斉一性の原理)が、冷静になって考えれば、反省する場合が多い。集団心理の起源は、敵が出現した時の団結本能だとされる。一般に、個が確立されていない社会や、精神的に未成熟な子どもにはこの傾向が強い。

山本七平は、著書「空気の研究」の中で、集団心理を育む土壌はその場の「空気」だと述べる。「空気」は「水を差せ」ば抜けるが、水を差した者はその場にふさわしくない者として追い出される。

アメリカ合衆国で行われた図形の配置など単純明白な事実の記憶に対する質問を行う心理学実験において、被験者はわざと嘘の答えを言うサクラの多数派に同調してしまう傾向が見られた。たとえ自分の社会的立場を守ろうとする思惑がない状況であっても、自らの記憶自体が多数派に同調して書き換わってしまい、多数派の主張する嘘の事実を本気で信じてしまう現象が起こる。ましてこれが主観的問題であつたり利害が働いたり心理学における合理化(本来好ましくなかったが成立してしまった現実を肯定するべく自らの価値・思考体系を変更する事を無意識のうちに行う事)が起こった場合には集団心理は容易に発生し社会的影響となる。

[1部] : 日本-世界の気候変動の現実, 現実!!.

(1)民主党衆議院橋本博明議員の公式ウェブサイト(2010年08月28日 livedor blog一節).

http://blog.livedoor.jp/happy_hassy/

.....
一つは過疎の進行です。もともとは地域の元気を生み出すための活動でしたが、高齢化も進み、今や地域のコミュニティそのものを維持できないレベルにまで至っている点です。最近では過疎に加えて不景気も重なり、仕事のない中山間地域は、今や存在の危機を迎えているとのことでした。

また、地球温暖化の問題も深刻です。ここ最近の異常気象は改めて地球温暖化が差し迫っていることを実感させます。保田さんは、もはや取り返しのつかないところまで来てしまったのではないかという危機感を持っておられました。

筆者補足：今夏日本の猛暑と南米の極寒冷。

(エルニニョ)、だが次期冬季は南米沖の極寒冷海水がアジア到達、吸い込み源となって極寒冷の恐れ(ラニニョ)、“温暖化”などは嘘の議論が起こる予定。

高温赤道域と南北極との熱交換増大は、その中間地が赤道と北極に近くなるに気候的等価
猛暑も極寒冷も共に地球温暖化の統合的結果、全球温室効果ガス(CO2)濃度と平均温度は上昇中!!.

(2)米気候変動研究者の見解 (2010/08/10).

Main Climate Threat from Carbon Dioxide Sources Yet to Be Built.

<http://www.sciencedaily.com/releases/2010/09/100909141521.htm>

“We cannot be complacent just because we haven't yet reached a point of no return.”=まだ復帰不能点に至ってないなどの甘い考えでは居られない。

(3)最近の猛暑の農業、漁業と食糧物価影響.

生活第一の民主党全員一同が直視と議論せねばならない今夏猛暑の生活への影響、

(a)猛暑が食卓直撃農作物枯れ、乳牛のお乳減、2010/8/29.

<http://www.nishinippon.co.jp/nnp/item/193911>

(b)猛暑農・林・漁業に影響広がる、

<http://kyushu.yomiuri.co.jp/local/kagoshima/20100820-OYS1T00175.htm>

(c)野菜や果物猛暑深刻、生育不良や病虫害の被害も(2010/9/7 赤旗)

http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-09-07/2010090701_02_1.html

(d)猛暑で家畜も夏バテ県内の畜産に影響 09/04 14:49

<http://www.shizushin.com/news/social/shizuoka/20100904000000000063.htm>

(e)2010年世界農林業センサス結果の概要（暫定値）（平成 22年 2月 1日現在）」について

<http://www.maff.go.jp/j/press/tokei/census/100907.html>

<http://www.j-cast.com/2010/09/08075383.html>

現農業就業人口は 260 万人、5 年前に比べ 22%減少、就業者平均年齢は 63.2 歳から 65.8 歳（経済成長開始の 1960 年代から半減）。

(f)野菜、猛暑で値上がり梅雨に追い打ち、中国産増加（2010/8/6 朝日）。

遠のくサンマ水温高く東へ卸値 2 倍（8 月 12 日）。

<http://www.asahi.com/shimbun/nie/kiji/kiji/20100830.html>

(g)出来秋に猛暑が影響、秋サケ不振、果物の色づきに遅れも、コメ生育は順調（09/10 14:33）

<http://www.hokkaido-np.co.jp/news/sapporo/250456.html>

(4)海水温度と地球温暖化

<http://mkadomkl.com/kaisuiondo/>

海水温度の変動の原因とそれがもたらす生活や経済への影響や、大きくは地球温暖化問題まで、ネットから情報を集めて整理してみました。

海水温度とその影響

海水温度の変動は気象台の衛星画像データで視覚的にわかるようになってきましたが、海水温度の変動は魚群の移動に影響を与え、漁業や魚つり、ダイビング、そして気温の高低をもたらすため、冷夏、猛暑、暖冬などの気候変化によりビール業界、家電、パラレル業界など幅広く経済に影響をもたらします。また二酸化炭素などが原因で海水温度が上昇し、北極や南極の氷が解け海水温度の上昇をもたらし、地球温暖化が問題になっています。地球温暖化は、経済活動の活発化などで人間がもたらす二酸化炭素の増大の影響で、地球表面の大気や海洋の平均温度が長期的に見て上昇する現象であり、大気や海洋の平均温度の上昇は生態系の変化や海面上昇による陸地の減少、洪水や旱魃、酷暑やハリケーンなどの激しい異常気象や自然災害の増加、また生物種の大規模な絶滅を引き起こす可能性も指摘されており、大局的には地球温暖化は地球全体の気候や生態系に大きく影響すると予測されている。また、真水の枯渇、農業・漁業などへの影響を通じた食料問題の深刻化などが懸念されています。海水温度が 0.5 度上昇することで、ハリケーンの発生件数が 40%増えるという予測もあるようで海水温度の上昇、すなわち地球温暖化は大規模な自然災害など大きな影響を地球や我々の生活にもたらすことが懸念されており、その対策に世界中でさまざまな取り組みがなされています。

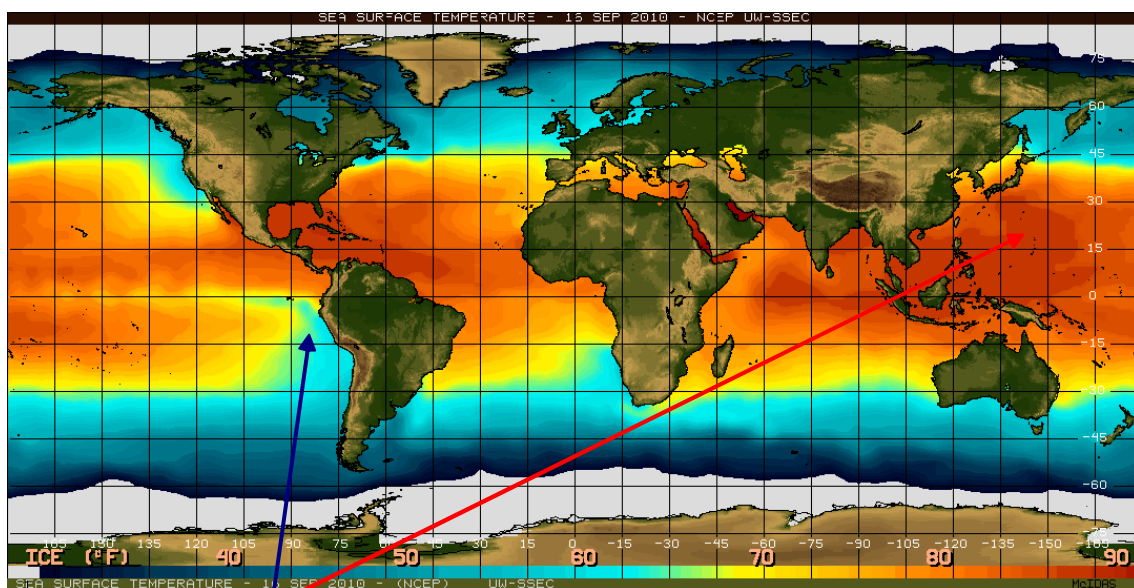
「エルニーニョ現象」と「ラニーニャ現象」

また身近な海水温度問題では、「エルニーニョ現象」と「ラニーニャ現象」があります。最近では気象台の衛星画像でそのデータがわかるようになってきているようですが、海水の温度が平年に比べて 1~2℃前後上がる（1997 年~1998 年にかけて発生した 20 世紀最大規模のエルニーニョでは、最大で 5℃上昇）エルニーニョ現象が発生すると、日本では長梅雨、

冷夏、暖冬となる事が多く、海水の温度が上がるため地域によっては漁業不振で大打撃を受け、ある地域では殆ど水揚げされないはずの魚介類が大漁となることがあり、冷夏でクーラーやビールの売れ行きが落ち、暖冬で冬物が販売不振に陥るため、経済への影響も大きいです。また逆に、東太平洋赤道域の海水の温度が下がり日本に猛暑をもたらすラニーニャ現象になると、猛暑となり「7～9月の気温が1度上昇すると、国内総生産は4400億円押し上げられる」との経済予測もあり、経済効果は大きいようです。いずれにしても両者はお互いにコインの表と裏のような密接な関係にあり、切り離して考えることはできない現象である。エルニーニョ現象やラニーニャ現象は、海洋と大気の相互作用によって起こることが明らかにされた。相互作用とは、太平洋の赤道付近の大気や海洋にはエルニーニョ・南方振動(ENSO)と呼ばれる1種のシステムがあり、エルニーニョ現象やラニーニャ現象は、常に変動を繰り返しているシステムの中で起こる現象と考えられています。以上が私の調べた海水温度問題についての情報ですが、こうしてみると海水温度は身近にも、また地球環境といった大きなレベルでも、さまざまな問題をもたらす重要な問題であることがよく理解できました。

(5)Space science and engineering center(University Wisconsinの**近日海温データ**).

http://www.ssec.wisc.edu/data/sst/latest_sst.gif



高温海面域＝エルニーニョ（今夏日本猛暑の原因）。

低温海面域＝ラニーニャ（次期冬季の寒冷化要因）。

一般に気候と言えば大気の状態です。どうしてもそれに関心が集中する、だが大気状態(気候)を支配しているのは地球熱容量の99%を占める全海洋(水深1000m)、とその海面温度。海洋表面温度の動きを監視すると気候大局が予測できる（上記写真への書き込みは筆者）。

(6)気象庁の日本近海の海面温度の毎日更新データ。

http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/kaikyo/daily/sst_jp.html

[2部]：生存を賭けた経済。

大量消費文明破滅を組織的に科学予言した初はローマ報告 (limit to the growth). 現状世界はアフリカ、オーストラリアでは近年気候被災が顕著、アジア欧米は最近である。然るに背景にある資本主義体制欠陥構造を見定め、必然的に革命化する選択是非が分岐点。

<http://www.planetextinction.com>

(1)週間スモールトーク：

<http://www.benedict.co.jp/Smalltalk/index.htm>

示唆に富む話題が豊富。

(a)世界恐慌 I = 前夜, II = 原因, III = 大恐慌の対策 (抜粋文の下線は鈴木) .

<http://www.benedict.co.jp/Smalltalk/talk-117.htm>

<http://www.benedict.co.jp/Smalltalk/talk-118.htm>

<http://www.benedict.co.jp/Smalltalk/talk-119.htm>

なくても生きていける商品＝ガラクタ。恐慌が本格化すれば、誰もが食うことに汲々とし、ガラクタ需要は激減するだろう。一方、別の問題もある。ガラクタ産業に従事する人口比率が高い分、失業者が増えることだ。.....

かつて、人類は、就労人口の 90%が食糧生産に従事していたが、今では 10%にも満たない。「テクノロジーの進歩 →生産性の向上」のおかげで、1人で10人分の食糧を生産できるようになったのだ。結果、90%の労働者が別の仕事をするはめになったが、それが『なくても生きていける＝ガラクタ商品』である(III)。

食糧以外の生産はガラクタとは！第0近似として気候変動&恐慌経済の本質を表現(鈴木)。

(b)資本主義の崩壊 I .

<http://www.benedict.co.jp/Smalltalk/talk-134.htm>

■金キャリー取引■

金キャリー取引とは、アメリカのニューヨーク連邦銀行（連銀）が保有する金地金（Gold）を大手銀行に低金利で貸し出し、それを先物市場で空売りさせることだ。.....
ドルが上がれば金は下がり、ドルが下がれば金は上がる。

.....

つまり、金キャリー取引はドル下落を防ぐためのイカサマなのである。

(c) **資本主義の崩壊Ⅱ.**

<http://www.benedict.co.jp/Smalltalk/talk-135.htm>

(d) 次世代社会システム～**ハイテク自給自給自足.**

<http://www.benedict.co.jp/Smalltalk/talk-108.htm>

* 自給自足を皆共同で、地方行政-国策(世界政策)として推進が筆者推奨結論。

(2) 米日政府人民貧困化させ戦争へ恐慌対策のなかで戦争準備(日共左派)

<http://ww5.tiki.ne.jp/~people-hs/data/5378-1.html>

* 1929年世界恐慌は結局、ドイツと米の戦争産業政策で第二次大戦へ発展しました。

現状はイラン vs イスラエル&米戦争画策中ですが、欧州勢力非同意で停止中。

(3) 田舎の日記、恐慌と食糧危機!!! [食糧長者への道]2010/2/7.

<http://inakanosora.seesaa.net/article/140542170.html>

(4) イーグルヒット, 小出宏実の恐慌情報レポート、

<http://eagle-hit.com/>

世界恐慌舞台情報を実時間報告、ゴールドの問題、食糧長者の概念も紹介。

(5) **彼らは経済理論真相を知らない**(経済に関する指導者と既成マスコミの巨大無知?!).

(a) <リーマン・ショック>米経済、癒えぬ傷…15日で2年

http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20100912-00000014-mai-bus_all

(b) **負債総額=通貨資産総額の0サム定理、経済成長は負債増なしに不可能**の無知?!

之は世界政治経済指導者も無知(?)なる事を明かしてる。

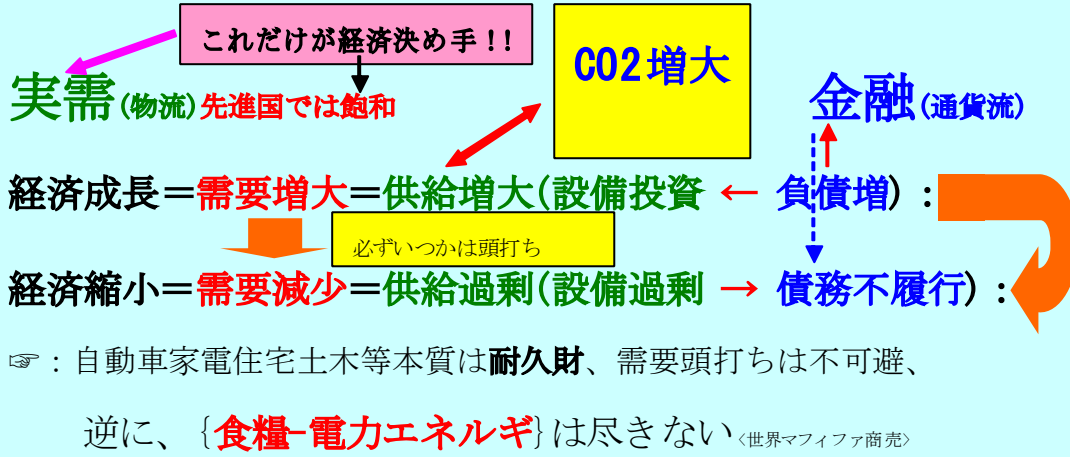
(c) <http://www.777true.net/Norecovery-butregeneration.pdf>

上記からの[3]章の抜粋.

抜粋[3]: GDP 縮小経済が一般に忌避される理由:

従来好況が一時の過剰消費なのであり、不況化では翻って必要生産量に調整するのは避けがたい。だが縮小経済は{金融破綻、所得減、税収減}で不況化を**循環加速**する。他方不況化での物価下落=**デフレ効果**で所得減を補う要素があるので生活有利の要素にもなるが、負債はデフレでは実質増大<行政企業負債、住宅ローン問題>。**下降経済は(外部)要因が働かない限り”底打ち”になるまで止まらない。**例えば90年泡破綻と後の不毛10年、然るに巨額財政赤字での米軍事支出と詐欺債権での米住宅景気回復、並行する中国経済の大成長の外部要因=**外需**が近年日本の景気再生要因といわれる。小渕内閣の100兆借金内需喚起策は成功せずに、失望の内に終わった事は記憶に新しい。

だがその米景気上昇要因(政府民間双方の巨額借金)こそが今回のより大きな破綻要因たる事が今では判るだろう。無理な経済成長の付けは必ず金融破綻と言う付けと一対である。



(1)金融0サム定理：通貨資産総額＝負債総額。

誰かの資産増は誰かの負債増が必ず並行、現実には負債を国家財政にしわ寄せするのが流行。全ての取引に置いて両者の通貨資産総額は不変。物の売買では買い手は減る、売り手は増えるがその値は取引額で同じ。金融ならば借手は現金増だが、同時に負債増で帳消し、貸手は現金減だが、債権増が同量で同じく不変。中央銀行券発行は市中貸出先への債権獲得と印刷した紙幣量は自己義務負債、これも相殺。義務放棄が**国策インフレ、\$将来?!**

(2)金融資本主義は**自転車操業**、自転車(経済成長)が停止すれば倒れる。金融自転車を更に無理(今の財政出動策)に押し進めるとC02増大-生存資源環境破壊の破滅債務が待ってる。

(3)結論：現状先進国のやり方は国民の目先生活苦を餌に、将来破綻の先延ばしだけ。

確かに財政出動すればカンフル注射の**期間限定の作用**はあるだろう。しかしその先で再度また、より負債増大下での**経済下降破綻**が待ち受ける。要するにもう**回復**でなく、一度死んで**再生**と言う極めて世間受けしない方法が正解だろう。〈これら議論は決定的で、詳細専門的に詰める必要あり〉。…………

(d)歳入激減-歳出激増の政府模型(ご破算後の国民生活-政府財政再生原理)。

http://www.777true.net/National_Family_Economy_System.pdf

戦時体制下での生活物資購入の為の年初政府発行クーポン券、年末に余剰全回収(余剰に対する100%課税徴収に等価)で0サム定理が自動成立。だから年末では誰もが手持ちクーポン購入に走り物価高騰(発券不足で借金の人も)が欠陥。余剰納税円滑推進には何らかの優遇措置制度が、たとえば早期納税者には次期初年度に早期奨励点を配給とか。

(6)ええじゃないか。

(Wikipedia)：まさに幕末維新直前の、民衆自発(?)運動。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:EeJaNaiKaScene.jpg>

[3 (終章)]：民主党の命運。

昨年 9 月に長期自民党一党独裁戦後政治が一応終焉したが、後の同党政権は前進後退の試行錯誤連続。振り返れば戦後自民一党独裁終焉時には、事実上彼らは破綻状態日本を継承、

継承破綻日本 = (800 兆財政赤字 + 食糧自給率 40% + 98%日本人依存産業の内需 20 年停滞)

真ん中のほそぼそ食糧生産以外は、皆、ガラクタ<[2部]..>ではないですか!!。

この実質破綻してる内容を生真面目に連続的政権経営で、成長させるなど所詮寝言です。

しかも外需 = 欧米世界の経済凋落 - 失業率は日本よりひどい、新興代表中国の BRICS も間もなく凋落が見えます。彼らは米の如き経済成長と一対の世界牽引負債を抱える予定はない。何処を見ても回答はない。一度「ご破算清算」しないと自民党の仕掛けた財政時限爆弾で破滅する予定が現状延長の民主党の命運でしょう。

筆者結論は反復ですが「ともかく食って生きてければそれで、えじゃないか」です。

海外支援物々交換も含む 2000 万人農民化の緊急国策(世界政策)発動はどうでしょう。

国会議員は国民要望は聞くは勿論、それ以外に国民が騙されてる事を喚起、良道指導する義務も重大でしょう。

付録 1：世界問題 = 共に生きるか、否かの最終選択(英文は google 翻訳マシンを)。

地上生命持続可能な平和的地球環境回復手段基礎は現代文明 → **農耕文明に再帰**、化石燃料 80%削減、かつ大規模植林炭素吸収増大作戦。だが欧米では危険な 80%人類削減作戦を公言する者も居る。**共に生きるか、否か**の独裁的、又は民主的人類選択。独裁の場合は気候変動危機問題は隠蔽される(**最終ゲーム作戦**)、後者では公開議論(**全球ラマダン作戦**)される。

***エコファシストは過酷な政策目的で独裁を要求**(2010/9/17. prison planet. com 抜粋)。

<http://www.prisonplanet.com/eco-fascists-call-for-tyranny-to-enforce-draconian-agenda.html>

*Top environmentalist and creator of the Gaia hypothesis James Lovelock told the Guardian earlier this year that “democracy must be put on hold” to combat global warming and that “a few people with authority” should be allowed to run the planet. In a recent book, author and environmentalist Keith Farnish called for acts of sabotage and environmental terrorism in blowing up dams and demolishing cities in order **to return the planet to the agrarian age**. Prominent NASA global warming alarmist and Al Gore ally Dr. James Hansen endorsed Farnish’s book.

*Another prominent figure in the climate change debate who exemplifies the violent and death-obsessed belief system of the movement is Dr. Eric R. Pianka, an American biologist based at the University of Texas in Austin. During a speech to the Texas Academy of Science in March 2006, Pianka advocated the need to exterminate 90% of the world's population through the airborne ebola virus. The reaction from scores of top scientists and professors in attendance was not one of shock or revulsion - they stood and applauded Pianka's call for mass genocide.

*The current White House science czar John P. Holdren also advocates the most obscenely dictatorial, eco-fascist, and inhumane practices in the name of environmentalism. In his 1977 Ecoscience textbook, Holdren calls for a "planetary regime" to carry out forced abortions and mandatory sterilization procedures, as well as drugging the water supply, in an effort to cull the human surplus.

付録2：国内問題＝第二次菅内閣の反動愚くこの内閣は対米追従で日本(世界)自滅への道。就任時期が短期間ならば大間違いが許容されるのか！、近年日本人は恐ろしく健忘症でないのか？！。また視野狭窄？！で、国際大局感覚が全く欠落。

- (1) 前回参議院選挙冒頭で党内議論抜きでいきなり独歩**消費税増税論**、おかげ民主敗北、税は政治根幹。安保に関しては北朝鮮天安号事件で影響か、前政権鳩山氏のこれも常軌を逸した突発的な**抑止力発言**と**米軍沖縄駐留継続**宣言、またその菅内閣が継承。これは民主原初マニフェスト破り、それで小沢氏が代表立候補？！
- (2) 日本も確かに大不況、だが欧米は日本以上、それで日本のみが円高、然るに当選翌日に過去6年半据え置きの日孤立の**円安介入操作**、通常為替は各国共同でのいわゆる協調介入が常識をこれまた破る。大方国内見方は一時的効果で、副作用は後に国債増で反動。

介入は借金増：

http://blog.livedoor.jp/nevada_report-investment/archives/2980899.html

介入への国際非難：

<http://gensizin4.seesaa.net/article/162791738.html>

- (3) **“生活第一”**の世界最大普遍の党テーゼがあるに関わらず、急遽、元気な日本？！

9/17 午後第二次菅内閣閣僚名簿が公開、選挙中の買っても負けても挙党一致は大嘘で、開けてみれば見事な反小沢シフト、対米追従機能の自民官僚行政体制 vs 地場派田中系の長期30年の怨念闘争標的＝継承者の反小沢に徹底。

- (4) **まますかの代表選挙に大不正が！！**

なぜ民主党員になる？、**生活第一**の党テーゼを支援したいから？！、なれば一般人よりも、彼らは小沢氏の真相(政治資金収支報告書で領収書添付は二人だけ)をよく知るだろう、

それが一般地方議員投票で 51P=小沢氏, 249P=菅氏の 5倍の大差、既成マスコミでは完全沈黙だが、ネットサイトでは不正選挙嫌疑情報が!!

やはり不正選挙ではないかと思われる民主党代表選挙

<http://groups.yahoo.co.jp/group/onoderakouichi/message/742>

払拭できない民主代表選不正集計機密漏洩疑惑

<http://uekusak.cocolog-nifty.com/blog/2010/09/post-7140.html>

議員・サポーター投票という大ザル選挙で決まった菅総理続投

http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/18648381.Html

これには些か驚いた!!、容疑者しか知り得ない秘密の情報?!、それとも、内部告発!!

http://hyouhei03.blogzine.jp/tumuzikaze/2010/09/113463_987a.html

筆者は伝聞証拠しかないのでは強い事は言えない。だが問題の多い郵便投票、筆者は**郵便と保管関係**では、ポスト関与可能性嫌疑もあるから、局員がとは思いたくないが信販会社クレジットカード無配達(配達証明添付)でのサーバー料金未納理由でURL住所変更を余儀なくされ、大被害、その他でやばい事実を承知してる。

(5)他人能力査定には同等の能力が必要、小人は他人も小人と思いがち、だが日本人は小さくない、だから戦後長期の米追従勢力が必死の独立派への陰険極まりない謀略工作。過去数年、世界中サイトへ接近、重大隠蔽情報を探査、国内聴取不能な貴重情報(特に気候変動が国内サイトは弱い)も、だが対米政治経済関係詳細では国内情報は不可欠!

* 田中優氏の著作とサイト(1章は2007年時点でよく先読みしてます)。

地球温暖化/人類滅亡のシナリオは回避できるか、芙蓉社、2007。

<http://tanakayu.blogspot.com/>

(6)年末メキシコ・カンクーンでの気候変動世界会合(COP16)。

政府は年末12月の気候変動世界会合(COP16)に環境、外務大臣等の関係者要人を派遣。世界救済への時間猶予は少ないだろう。そこで世界命運決定?!、メキシコ菅君とはね!

<http://cc2010.mx/en/>

ちなみに筆者と菅氏は全共闘世代の1年先輩大学同窓。(世界的)全共闘世代は一度敗北、実業界では実質破綻日本(世界)現体制実現の忠実な"尖兵"でした。

http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/18673155.html

付録3：独. 仏. カナダの左翼の見解：資本主義と環境破壊<翻訳マシンを使用下さい>。

(1)気候変動と環境破壊：資本主義の必然的な帰結

<http://www.rsb4.de/content/blogcategory/5/114/167/>

(2)資本主義は失業、反応は、環境破壊や戦争

<http://www.revolution-socialiste.Info/>

(3)**Climate and Capitalism**(資本主義体制下では気候変動危機は止められない).

an international movement against capitalist destruction of the environment
and for ecosocialism,

http://climateandcapitalism.com/?page_id=264

Anticapitalist Responses to Global Warming and Environmental Destruction edited
by Ian Angus(グリーン左翼と社会主義者).

<http://readingfromtheleft.com/Books/CJ/CJ-Announce.html>

(4)欧州寡頭勢力が極悪ブッシュ政権に送り込んだ財務長官、2008/9/15 米国レーマン破綻を
強行したHポールソン氏(元ゴールドマンサックス会長)は熱狂的な隠れ自然保護者。

http://money.cnn.com/magazines/fortune/fortune_archive/2004/01/12/357911/index.htm

世界では隠れ賢者と極悪支配者が熾烈な見えざる闘争?!

(5)**現状資本主義体制は最終ゲーム作戦(operation END game)加担勢力 vs 賢者勢力.**

筆者体験では反共主義徹底の日本(米国も)では共産-社会主義を一度提唱すると、即座に
隠れ反共網が日常生活全般に渡って言論弾圧の無法暴力的な謀略動作に出る。その様な
趣旨を提案すると民主党員も怯える?!。しかるに、ななんとその主たるCIA-反共網は
企業右翼と言うより戦後独裁自民と一体の官僚行政系が主体、隠れ下請けの地域日共や
旧社会党系が多い(官僚行政と同じ**税で食う**天皇財閥系 CIA 右翼が背景動作、諜報世界の常
として逆さまが理解できない素人をCIAは右も左も偽装操縦で大規模にだます!!)。 **平和
的気候変動問題対処では共に生きるの思想で大自然回復の為の全世界統一意思が働かなけ
れば不可能である**。必然的に個々の国家体制も社会主義的、あるいは政府統制的準戦時
体制(武器はもたないが全員兵隊で基本的に生存保証は付く)で無ければ不可能。

*兵隊は平時では教育訓練(**生活配給+定額給与**)、必要時に上部指令で現地**無料作業**、
国策企業等(海外も含む)は人件費0で国家派遣社員の(技術+労働力)が得られる。
各国は連携して最優先国策計画と施工手順を綿密に共同計算せねばならない(GR-作戦)。
この時、国家間個別利害克服原理が地球規模破滅脅威を共通認識に共に生きるである。

確かにこの世界統制体制を言い出せば、自由個人企業体制は成立しない。しかし現状延長
でも**世界不況倒産**、又は**政府財政破綻**、又は気候変動大被害での**社会基盤破綻**、資源争奪
等での**国家間(各種の自然災害偽装戦も含む)戦争勃発**でも**最終的生活破綻**は不可避なのだ
が(**operation END game**)、これが気候変動科学の超不都合真相を直視してない彼らには通
用しないらしい。進む(資本主義延長)も地獄、後退(不自由統制経済)するも地獄、
だが前者は間違いなく**絶望の地獄!**、後者は**希望のある地獄?!**(**全球ラマダン**(GR)作戦)、

<http://www.777true.net/OPERATION-GLOBAL-RAMADAN.pdf>

問題は常に肯定否定の論理択一、いずれを選択するかである。

肝心な事一つは、両者の事前に判る決定的違いは前者では情報は隠蔽される(気候変動被災での全球的被災規模に関して既成世界マスコミは隠蔽してる)、後者趣旨では公開されて皆が統制体制必要性の議論を掘り下げる事である。I P C C (国連直属の政府間気候変動諮問機関)が温暖化ガス効果での地上放射で積もる**過剰熱**(99%海洋が吸収)を**放射”強制力”**(Radiative Forcing)と用語定義した意味は示唆深い。詰まる所、**国家総動員体制-政府配給生活体制**の選択是非です。かような結論は気候変動&世界恐慌の双方への深い危機認識が先決。ここに至って気候変動科学者&経済解析屋の責務は地上生命是非を決するでしょう。また一般市民は彼らに本質をたがえず、しかも最も理解可能な説明を強行に要求する事です。代償として市民は彼らの言論の自由の庇護者でなければなりません。